



学校報

笑顔と挑戦

井川義務教育学校
第 3 号

令和 7 年 5 月 3 0 日

校訓 青雲大志

ともに学び、挑み続ける児童生徒の育成

みんなの登校日〔6/12(木)～14(土)〕 ご家族のみなさん、地域のみなさん どうぞおいでください!!

本校では、下に記載している日程で「みんなの登校日」を設けています。この期間は、子どもたちの授業中の様子や学校内を参観・見学できるよう、ご家庭や地域の皆様に学校を公開します。是非、地域の方々にお声を掛けていただければと思います。

なお、12日（木）は、男鹿潟上南秋総合体育大会の激励会を行う予定ですので、ご来校いただき、大会に臨む後期生たちを激励していただければ幸いです。

みんなの登校日

6月12日（木） 15:00～15:50 ※総合体育大会激励会（体育館）
6月13日（金） 10:25～12:15 ※3・4校時
6月14日（土） 10:30～12:15 ※3・4校時（前中期のみ）
※後期生は大会参加や応援のため不在

令和7年度PTA役員

5月9日に行われた第1回PTA常任委員会において、今年度の執行部及び各専門部長が次のように決まりました。

どうぞよろしくお願いいたします。

役 職	氏 名
会 長	※ ※ ※ ※ さん
副 会 長	※ ※ ※ ※ さん
副 会 長	※ ※ ※ ※ さん
副 会 長	※ ※ ※ ※ 副校長
会計監査	※ ※ ※ ※ さん
会計監査	※ ※ ※ ※ さん
会計監査	※ ※ ※ ※ さん
幹 事	※ ※ ※ ※ さん
幹 事	※ ※ ※ ※ さん
幹 事	※ ※ ※ ※ さん
専門部	氏 名
総務広報部長	※ ※ ※ ※ さん
保健環境部長	※ ※ ※ ※ さん
文化研修部長	※ ※ ※ ※ さん
生活安全部長	※ ※ ※ ※ さん

運動会、 応援ありがとうございました

5月24日（土）、「刻（とき）～今、この瞬間に全力を～」をスローガンに、令和7年度井川義務教育学校の運動会が行われました。気温があまり高くなく少し寒さを感じたものの、一人一人が全力を出し切り、最高の運動会となりました。競技に参加する子ども、係の子どもが、自分の果たすべき役割に誠実に取り組んでいました。そのおかげで、タイムスケジュールどおりに競技種目、閉会式を行うことができました。子どもたちは後片付けも進んで頑張りました。

保護者、地域の皆様の熱い声援、本当にありがとうございました。



学習田農業体験活動(5年)

5月20日(火)に、5年生が農業体験活動として「田植え」を体験しました。この活動は、勤労の価値を体感し、郷土の産業である稲作を通して、故郷に対する愛着を深めることなどをねらいとして、毎年5年生が行っているものです。

当日は、朝から雨が降っており、活動ができるか心配していましたが、開始時刻には雨が止み、無事に活動することができました。裸足で田んぼに入ることに最初は戸惑っていましたが、苗を手にとると、全員が笑顔で活動していました。子どもたちの表情に、参加した方々もほっこりとした気持ちになりました。

教育委員会や農業委員会、(株)ローカルフレッシュなど、多くの皆様に心より感謝申し上げます。これからもよろしくお願いいたします。



9年生 台湾修学旅行

5月13日～16日の3泊4日の日程で、9年生が台湾修学旅行に行ってきました。現地は4日間とも気温が30℃を超える暑さで、5月中旬の井川町との違いを肌で感じていました。心配していた現地のトイレ事情、交通事情については、出発までに事前に学習して準備したこともあり、それほど困ることはありませんでした。また、日本語で対応してくれる施設が多かったため、学習の成果を披露する場面もあまりなく、少し残念に感じた生徒もいたかもしれません。

今回の海外での体験が、子どもたちの人生にとって、より意義のあるものになることを強く願っています。日程、内容等、更によりものとなるよう検討していきます。



県民防災の日

1983年(昭和58年)、5月26日(木)11時59分57秒、秋田県能代市西方沖80kmの地点で、日本海中部地震が発生しました。私が中学校を卒業したわずか2か月ほど経過した時の出来事でした。地震の規模はマグニチュード7.7、最大震度は秋田県秋田市で、震度5でした。この地震により、秋田県・青森県・山形県の日本海側で10mを超える津波が発生しました。国内での死者は104人に上り、そのうち100人が津波による犠牲者で、遠足に来ていた小学生や湾岸で作業をしていた工事関係者、漁に出ていた漁業関係者などが犠牲となりました。この日本海中部地震が発生した5月26日が県民防災の日となっており、県内各地で大地震を想定した防災訓練が、多くの学校で毎年行われています。

本校でも5月29日(木)に、地震を想定した避難訓練を実施しました。自然災害はいつ起こるか分かりません。もしも、「自宅にいるとき」「屋外にいるとき」「学校にいるとき」「人が大勢いる施設にいるとき」「自転車に乗っているとき」「電車やバスに乗っているとき」「エレベーターに乗っているとき」「海や山にいるとき」に、地震の揺れを感じたり、緊急地震速報を見聞きしたりした場合、皆さんはどのような行動をとりますか？

□地震に対する備え

日本は地震が非常に多く、どこにいても大地震に遭遇する可能性がある国です。しかし、工夫次第で身の安全を確保することはできます。地震から自分と家族を守るためにどのような対策ができるのでしょうか。

食料や飲料の備蓄、生活用水の確保、家具の固定、避難先や避難経路、安否確認方法の確認、非常用持ち出し袋の準備

上記以外にも様々な対策があります。地震は、防げるものではありません。いざ地震が来たときに焦らないためにも、普段からできる備えをしておくことが大切です。万が一の事態を乗り切れるよう、そして、地震に直面したときにどのような行動をするのか、ある程度の準備を進めておきたいものです。



校長のつぶやき

努力するためのモチベーション、それは夢や目標をもつこと

□心優しい児童生徒たち

5月24日(土)、「互いのよさを認め合うコミュニケーション能力の向上」「学級の絆をつくる」「自己の役割を果たすこと」「困難なことを乗り越える力を高めること」をねらに行われた運動会。週の前半の雨で当日の開催が心配されましたが、当日は雨が降ることがなく、無事に実施することができました。

運動会で私がもっともうれしかったこと、それは、「心優しい児童生徒たちの姿」が各学年の種目の中で見られたことです。ともすれば勝ち負けにこだわるあまり、心ない言葉や態度を目にすることもあります。これほどまで自然に声援を送る井川義務教育学校生に対して、誇らしい気持ちでいっぱいです。これからも、自分のため、そして仲間のために素直にエールを送ることができる井川義務教育学校生であってほしいと思います。

□夢や目標をもとう

吉田松陰という人物のことを知っていますか。吉田松陰は、長州藩士であり、幕末の思想家でもあり教育者でもありました。彼について調べると、「松下村塾」「高杉晋作」「伊藤博文」「山県有朋」「安政の大獄」などの言葉や名前が出てくるはずです。興味のある人は調べてみてください。

吉田松陰は、27歳のときに、近隣の子弟を集めて「松下村塾」を開き、29歳という若さで亡くなってしまいますが、数々の名言を残しています。その中の一つに、

**夢なき者に理想なし、
理想なき者に計画なし、
計画なき者に実行なし、
実行なき者に成功なし。
故に、夢なき者に成功なし。**

というものがあります。この名言は、今から3年前、後期生の廊下に掲げられていたと記憶しています。きっと、「夢や目標をもつことは大切だ」ということを伝えているのだと思います。「夢」というと何となく、ずっと先の将来の夢と捉えがちです。もちろん、それでもよいですが、少し頑張ったら実現できそうな目標でも構いません。

どんなに小さな夢や目標であっても、やりたいことや実現したいことであれば楽しい気分になります。楽しいことを考えていると、やる気も出てきて、ワクワクします。夢や目標が叶うまでの間、ワクワクした気持ちをもち続けることができます。

そして、夢や目標を実現させるために、どうすればよいのかを、自分で考えたり、その方法を探したりするようになります。考えた結果、叶えるために必要なたくさんの情報の中から、自分に必要な情報を見付け出し、どんなことをしたらよいのかが分かってきます。そして、行動にうつし、夢や目標の実現へと近付いていきます。このように、夢や目標をもつと、楽しい気持ちや嬉しい気持ち、幸せな気持ちを味わうことができます。そして、その夢や目標に向かって努力し続けることで、自分自身の成長を実感できるはずです。

みなさん、夢や目標が実現したときのことをイメージしてみてください。きっと、達成感や満足感、充実感に満ちあふれ、更に新しい夢や目標に向かって、挑戦していこうとする力が増していくはずです。

新年度がスタートし、2か月が経過しましたが、是非とも夢や目標を言葉や文字に表し、周りの人たちにも伝えてください。きっと、これまで以上に毎日の生活が充実したものになりますよ。